

# 走った、つないだ、95キロ

今年で17回目となるふくしま駅伝大会が11月20日に開催され、白河市から福島市までの16区間、95・7kmを一本のタスキをつないで走りました。



大会は、1区から7区までの前半の部と8区から16区までの後半の部の2部に分かれて行われました。午前8時に白河総合運動公園陸上競技場をスタート。16人の選手が一本のタスキをつなぎながらゴール地点の県庁まで走りぬぎました。結果は、昨年に続いての村の部入賞はなりませんでしたが、一生懸命走る姿は、沿道の人々に大いに感動を与えてくれました。選手皆さん、スタッフの皆さん、本当にお疲れさまでした。



増子夏穂ちゃん  
(南須釜・広行)



有賀美沙希ちゃん  
(小高・悦夫)



小林彩乃ちゃん  
(竜崎・伸一)



永沼 彩ちゃん  
(竜崎・仁主)



矢吹拓夢くん  
(北須釜・仁志)



遠藤永葵くん  
(竜崎・和至)



佐藤瑠威くん  
(吉・熊寿)



小針優汰くん  
(竜崎・和彦)

今年度3回目の3歳児健診が、10月28日に保健センターで行われました。この中で、歯科検診の結果虫歯が一本もなかった、よい歯の子ども達8人をご紹介します。  
( )内は住所と保護者

虫歯がないよ！ —よい歯の子どもたち—

## 文化と芸術の祭典

# 村民文化祭

今年も10月から11月にかけて、たまかわ文化体育館や就業改善センターなどを会場に村民文化祭が開催されました。

会場には、文化団体などの皆さんから出品された数々の作品が展示され、訪れた方の目を楽しませました。



秋の山野草を中心に展示された山野草展



幼稚園児によるかわいい作品も展示されました



台湾の鹿谷郷からも作品が寄せられました



どれも素晴らしいものばかり。クレイクラフト作品



11月6日に行われた芸能発表会

	1区 小針 春香 選手 寒くて足が思うように動かなく大変でした。ベストタイムではなかったが、良い走りができたと思います。		9区 國井 裕樹 選手 満足のできる走りができました。他の選手の走りもすばらしく、改めて駅伝の楽しさを学ぶことができました。
	2区 車田 毅文 選手 全然走れなかった。チームの足をひっぱってしまったので、来年はがんばりたいです。		10区 大槻 亮平 選手 高校の3年間、ずっと10区を任せられ、今回が一番良いタイムと順位でした。これからも村のために貢献したいです。
	3区 塩沢 金浩 選手 今年が初参加。中学又はシニアの区間なので同じシニアには負けないように走りました。目標タイムで走れたので良かったです。		11区 坂本 和子 選手 皆さんの応援のおかげで気持ち良く走ることができました。
	4区 吉田 崇章 選手 納得のいく走りができませんでした。来年はがんばって納得のいく走りを目指します。		12区 関根 昌明 選手 今回は順位を上げることができ、タイムも目標タイムをクリアできたので良かったです。
	5区 須田 仁幸 選手 2回目の出場でしたがとても緊張してしまいました。来年は区間1ヶタを目標に練習に励んでいきたいです。		13区 眞野目 雄樹 選手 後半は自分の走りができ、完走した後はとても気持ちが良かったです。来年もぜひ出場したいです。
	6区 岩谷 唯義 選手 監督と選手を兼任し、選手と近い位置で練習ができて刺激を受けました。大会では声援のおかげでベストの走りができました。		14区 湯澤 圭介 選手 初めてのふくしま駅伝でとても緊張しました。目標には届きませんでしたが精一杯走れたので良かったです。
	7区 石森 雅人 選手 初めての出場でとても緊張しました。今までの練習の成果を発揮できたので良かったです。		15区 塩澤 千鶴 選手 タスキが渡せなくて残念でした。でも自分のペースで走れたので良かったです。
	8区 塩澤 祐成 選手 自分の任された区間を全力で走り、次の区間の人にタスキをきちんとつなぐことができたので良かったです。		16区 関根 聡 選手 今年あまり良い結果が出せなかったのですが、来年もう一度アンカーを走ってリベンジしたいです。

出場した選手と、走り終えたあとのコメントを紹介します